

大綱3 豊かな心を育む人づくりの推進

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況	反映区分
1	6月8日	市政モニター	生涯学習課	陸上競技場の建設について	子どもたちの陸上記録会や大人のスポーツなどに使用するため、陸上競技場（常設400mトラック）の建設を検討してほしい。建設することで、冬期間の合宿誘致や医療費の削減にもつながると思う。また、財政面で問題があれば、気仙地域での建設を考える必要があるのではないかな。	陸上競技場については、大船渡総合公園基本構想の中で整備を図ることとしていましたが、諸般の事情により整備を断念するに至りました。これに伴い、既存の三陸総合運動公園の有効活用を図ることとしていところであり、ご提言いただいた400mトラックを有する競技場の新設は予定しておりません。 こうした中、岩手県において、被災した県立高田松原野外活動センターの災害復旧整備を陸前高田市広田町に計画し、震災以前と同様に400mトラックを含む施設を平成33年度に開所する予定であり、積極的な利活用を周知して参りたいと考えております。	D
2	2月6日	Eメール	生涯学習課	集客のためのスポーツ施設の整備について	大船渡市への集客のため、体育館、運動場、映画館、カラオケボックス、ボーリング等の娯楽施設を作してほしい。その中でも、トラック競技や年代性別の問わないバドミントン、テニス等の競技できる施設を作してほしい。	当市では、賑わいのあるまちづくりを進めるうえで、スポーツ振興は不可欠な手段であり、市による各種スポーツ施設の整備とその有効活用が、民間によるさまざまな娯楽施設の整備を誘引するものと捉えています。 このことから、当市では、市民の体力や競技力の向上はもとより、交流人口の拡大を図り、市内に賑わいを創出するため、市営の体育館をはじめ、野球場や運動公園、テニスコートなど従前からのスポーツ施設の整備に努めるとともに、平成29年度には赤崎グラウンドを人工芝化し、市外からのスポーツ合宿誘致や各種大会の開催・誘致に積極的に取り組んできました。このほか、バドミントンやバレーボールなどの室内競技の大会、練習会場として小中学校体育館を開放するなど、スポーツの充実に努めてきました。 今後も計画的な施設改修等に努めながら、引き続き、行政としての役割を果たして参りたいと考えています。	D